



2023年4月13日

## Nippon Gases がベルギーでグリーン水素製造プロジェクトに参画

日本酸素ホールディングス(株) (東京都品川区 社長 CEO : 濱田敏彦) の欧州事業会社 Nippon Gases Euro-Holding S.L.U. (本社 : スペイン マドリード 社長 : エドアルド・ギル・エレホステ、以下 Nippon Gases) は、ベルギーで初めてのグリーン水素プロジェクトとして Terranova nv (本社 : ベルギー)、Luminus (本社 : ベルギー) と共に、グリーン水素を製造する合併会社 Terranova Hydrogen NV (本社 : ベルギー ゼルザーテ 社長 : フランク・ルーテン) を設立しました。

### 記

Nippon Gases のベルギー事業会社である Nippon Gases Belgium と Terranova、Luminus の 3 社で合併会社を設立し、ベルギーのゼルザーテでグリーン水素製造プラント (2.5MW の電解装置、貯蔵設備、水素充填ステーション) を建設し、運営します。

このプロジェクトは、フランダース水素ビジョンの一環として進められ、グリーン水素はベルギー ゼルザーテの Terranova の拠点において、太陽光発電や陸上風力発電によるグリーン電力を使って製造されます。再生可能エネルギーによるグリーン水素の製造、供給はベルギーでは初めてとなります。製造開始は 2025 年初頭を予定しています。また今後 5 MW まで設備を拡張する計画も検討しています。

Nippon Gases は、このプロジェクトにおいて生産されるグリーン水素を既存の顧客に販売するとともに、カーボンニュートラル社会の実現に向けて、エネルギー転換需要などの新たなグリーン水素需要も捉えてまいります。

日本酸素ホールディングスグループは、2026 年 3 月期を最終年度とする中期経営計画「NS Vision 2026」において、重点戦略の一つに「カーボンニュートラル社会に向けた新事業の探求」を掲げており、カーボンニュートラル社会実現への貢献を通じて、グループの成長をめざしてまいります。

以上

※本件に関する Nippon Gases のニュースリリースは以下リンクよりご覧ください。(英語のみ)

<https://nippongases.com/be-en/news/terranova-project>

---

日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの 4 つの地域で 30 超の国と地域をカバーする世界第 4 位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界 120 カ国以上に THERMOS ブランド製品を供給しています。1910 年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。19,000 名以上の従業員を擁する私たちは、「The Gas Professionals」として、「進取と共創。ガスで未来を拓く。」という同じ目標を掲げています。

お問い合わせ先

**日本酸素ホールディングス株式会社**

広報部

03-5788-8513

Nshd.Info@nipponsanso-hd.co.jp